

横浜市立洋光台第一小学校



学校だより



令和6年4月8日発行

令和6年度



チャレンジ！洋一小

校長 千本 恵子

4月、子どもたちの登校を待っていたかのように、本校の桜の花がほころび始めました。その清楚で美しい色合いは、新年度の始まり、かわいい新一年生の入学、また、それぞれの学年の進級を祝福してくれているようです。

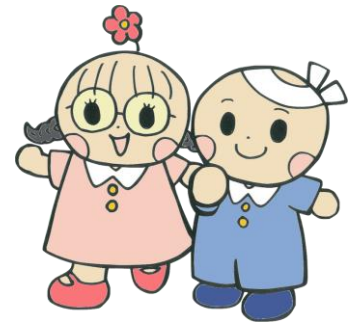
元気に挨拶をして校門に入ってくる子どもたちから、「今年はどんな一年になるかな？楽しみ。」「どんなクラスになるのかな？わくわくする。」「・・・をがんばる。」「・・・ができるようになりたい。」といった前向きな気持ちが湧き上がっていることを感じました。子どもたちは、これまでの成長を自信として新たな希望や目標をもって新たな学年を迎えています。しかし、新年度を迎えるにあたり、大きな期待がある一方、不安を感じている子どもたちもいることでしょう。

そこで、子どもたちには「失敗を恐れず、勇気をもって一步踏み出し挑戦する」ことの素晴らしさを伝えていきたいと思います。

教室はまちがうところだ

教室はまちがうところだ
みんなどしどし手をあげて
まちがった意見を言おうじゃないか
まちがった答えを言おうじゃないか
まちがうことをおそれちゃいけない
まちがったものをわらっちゃいけない
まちがった意見をまちがった答えを
あじやないかこうじやないかと
みんなで出しあい言いあうなかでだ
ほんとのものを見つけていくのだ
そうしてみんなでのびていくのだ

(作 蒔田晋治 一部抜粋)



この詩は、長年にわたり多くの先生が学級の始まりに子どもたちに伝えてきた詩の冒頭です。失敗を恐れず勇気を出して一步踏み出すことで、子どもたちの可能性は大きく広がります。そして仲間とともに学ぶことや活動を創り出していくことの楽しさを感じられるようになります。それは、洋一小の教育目標『ひびきあい かがやく 洋一の子』の子ども姿に繋がっていると思います。

令和6年度が『勇気をもって一步踏み出し挑戦する年』になるよう、新メンバーを加えた教職員一同はクリエイティブで充実した教育活動を展開し、洋一小がさらに輝くよう、精一杯取り組んで参ります。今年度も保護者、地域の皆様の温かいご理解とご支援をいただけますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。